

平成22年度共同利用研究・研究成果報告書

研究課題名	和文：研究会「ニュートリノ」 英文：Neutrino workshop
研究代表者	梶田隆章（東京大学宇宙線研究所 教授）
参加研究者	南方久和（首都大学東京 教授）、 谷本盛光（新潟大学理学部 教授）、 奥村公宏（東京大学宇宙線研究所 助教）
研究成果概要	<p>平成22年度は「ニュートリノ」研究会を以下の通り開催した。</p> <ul style="list-style-type: none">開催日：2011年3月9日場所：宇宙線研究所大セミナー室趣旨：南極で建設中であった IceCube の建設が当初計画されていた部分について昨年末に完了し、いよいよ高エネルギー宇宙ニュートリノの探索が本格化した。この機会にこのテーマについて、研究会を開催し、研究の現状と、今後の研究の方向などについて議論した。参加者数：（主催者側で把握した範囲で、27名。）研究会内容の公表方法：ニュートリノセンターホームページ： http://www-rcn.icrr.u-tokyo.ac.jp/nu-meeting/nu-meet24.html <p>プログラム</p> <p>10:30 - 11:00 「IceCube のレビュー」 吉田滋（千葉大理）</p> <p>11:00 - 11:50 「高エネルギーニュートリノ：理論的な理解の現状」 長滝重博（京大基研）</p> <p>昼休み</p> <p>13:00 - 「IceCube での Calibration」 13:20 河内明子（東海大理）</p>

13:20	- 「IceCube での超高エネルギー宇宙ニュートリノ探索」	
14:00		石原安野（千葉大理）
14:00	- 「Auger での超高エネルギー宇宙ニュートリノ探索」	
14:40		山本常夏（甲南大理）
休憩		
15:00	- 「ガンマ線観測でハドロン加速がどこまで押さえられたか？」	
15:40		井上進（京都大）
15:40	- 「TA 実験の結果とニュートリノ検出の可能性」	
16:20		多米田 裕一郎（宇宙線研）
16:20	- 「IceCube の拡張計画」	
16:50		間瀬圭一（千葉大理）
16:50	- 「衛星軌道からのUHEニュートリノ観測」	
17:20		井上直也（埼玉大）

整理番号
